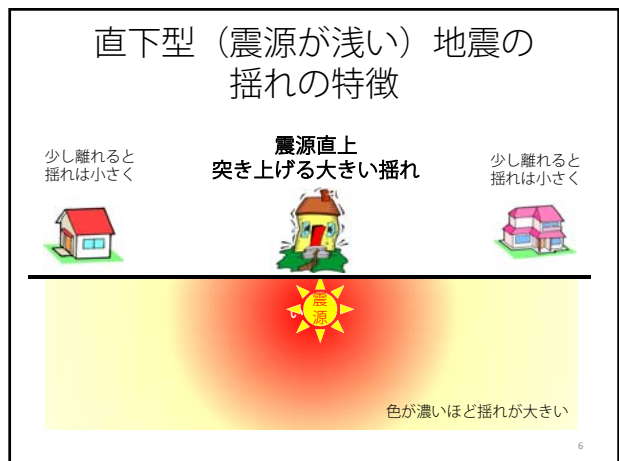


### 10月から地震が発生しています

発生日時	北広島市共栄での震度	地震のマグニチュード
10月20日22時19分	3	3.0
10月20日22時22分	1	2.0
10月22日11時01分	2	2.8
10月23日18時10分	1	1.8
11月24日02時09分	2	3.1
<b>12月2日06時44分</b>	<b>3</b>	<b>4.6</b>
12月2日06時46分	2	3.6
12月2日18時58分	1	2.4
12月4日14時58分	1	2.7



### 発表される震度の基準

- 震度は気象庁が認めた震度計によるものだけが公式記録として発表されます。
- 気象庁が認可していない震度計による震度（たとえば、札幌市が独自に設置したもの）は公式記録にはなりません。

このため、震度計が近くにない場所でより大きな震度（ゆれ）となっていることはよくあります

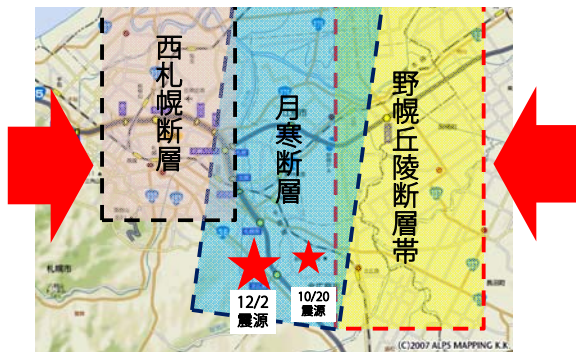
今回の地震で最も近い（公式）震度観測点（北広島市共栄および札幌市白石区本通）まで1.0kmも離れています。

### 主な被害発生箇所（◎印）



札幌市・北広島市・札幌管区気象台の資料をもとに作成

### 北広島周辺の伏在活断層



札幌市・地震調査研究推進本部の資料より作成

### 過去の地震発生状況



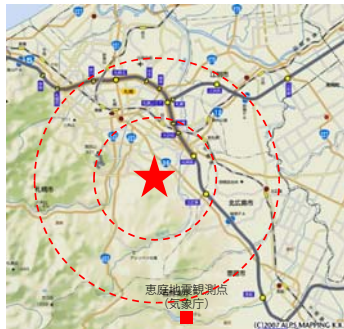
札幌・北広島周辺では約15年に1回の割合で有感地震が発生しています。

これまでの最大地震は1834年（天保5年）の震度6弱以上の地震（石狩地震）です。

この地震は月寒断層などの活動による直下型地震と考えられています。

1900年から1996年までの地震の分布

### 緊急地震速報は「恵庭」から発信



地震が「恵庭」に到達した時には北広島には既に到達済み

### まとめ

- 北広島市の地下には直下型地震を引き起こす活断層があります。
- 今後もこれらの活断層による地震が発生する可能性があります。  
(札幌市の想定による清田区の最大震度は7)

- 心配しすぎることはありませんが日頃からの家庭内地震防災対策が被害を最小限にします。

